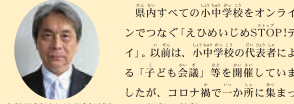


えひめの子どもたちへのメッセージ

～みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるために、確かな行動に表そう～



県内すべての中学校をオンラインでつなぐ「えひめいじめSTOP!デイ」。以前は、小中学校の代表者がいる「子ども会議」等を開催していましたが、コロナ禍で一気に集まったのが困難になったため、オンライン形式での開催に変更したところ、全国にも類を見ない愛媛県ならではの取り組みとして、小中学生と中学生を中心に約23,000人が参加し、みんなでいじめ問題の解決に向けて考える貴重な機会に発展しました。

3年目となる今年度は、「みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるために」をテーマに、事前に配信したミニ動画や演劇による問題提起、リアルタイムでのアンケートなどを通して、熱心な議論が行われました。その中で意見として出された、「自分自身を見つめること」や「友達への個性や考えのよさを認めること」が、ライブ授業でもお話しが「人よりよく知る方法」に通じるものであり、児童生徒の皆さんが互いに真顔に真顔に向き合っている大変心強く感じました。

「えひめいじめSTOP!デイ」は、いじめ問題の解決に向けた一つのステップです。次のステップは、皆さんが、今後、確かな行動につなげていくことです。話し合いで気付いたことを、日常の行動に表すことで、変化が生まれます。ほんの些細な小さなことでも、積み重ねていくと、必ずや大きな変化をもたらすことができます。いじめの起りにくい「学級・学校づくりに向け、皆さん一人ひとりが考え、実践してほしい」と願っています。

保護者や地域の皆様、子どもたちが学級で安心して学べる環境をつくるためには、いじめ問題について当事者意識をもつ考え、地域社会全体で人を尊重する精神の醸成や、いじめを見逃さない勇気や意識を醸成することが大切であると考えます。子どもたちの考えや意見を尊重しながら、いじめの性質を学び、見守り、支えていただきますようお願いいたします。

最後に、「えひめいじめSTOP!デイ」の開催に当たり、ご理解とご協力をいただいた皆様に、心から感謝申し上げます。

愛媛県教育委員会 人権教育課 2024年(令和6年) 2月発行

えひめ愛顔の子ども新聞

小中学生 約23,000人が参加



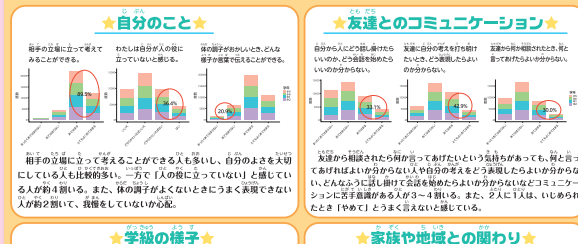
みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるために

県内一斉ライブ授業 えひめいじめSTOP!デイ開催

令和5年11月16日(木)、宇和島市立南予文化会館をメイン会場に、県内すべての市町をオンラインでつなぐ一斉ライブ授業「えひめいじめSTOP!デイ」が開催されました。小中学生と中学生を中心に約23,000人が参加し、みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるためにはどうすればよいかについて話し合い、考えを深めました。ライブ授業の前半では、昨年と同じように劇を鑑賞し、自分が劇の登場人物の立場だったら、どのような行動を取るのかについて各学級で話し合いました。リポートでつながった各校から、「そっとしておいてほしい気持ちや声を掛けたい気持ちがある」など、多様な意見が出されました。後半は、「みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるために必要なこと」についてライブアンケートを実施。約18,000人の回答は、「普段から様々な人と関わること」「意見を最初から否定せず、まずは受け止めることが大切」といった意見など、何でも言い合える環境や人との信頼関係をつくることの大切さについての意見が熱く交わされました。

小5～中2のみんなに聞いてみた! 自分のこと・友達のこと・人とながらること

コロナ禍で遊びや学習に様々な制限があり、人との関わりが極端に少なくなりました。新しい思いや経験した人も多かったことでしょうか。そこで、今、小中学生のみんなは、周りの人との関わりについてどう感じているのか、それが心や体の健康とどうつながっているのかについて調べてみました(令和5年6～7月、県内の公立小中学校約4,000人を対象にアンケートを実施しました)。



ライブ授業前編

今年もセンター校とリポート校では、「事前ワークショップ」を行った。ゲームを通して、友達のことをもっと知り、演劇ワークショップで相手の立場に立ち考えたりしたよ。

センター校
○宇和島市立南島小学校
○宇和島市立城東中学校
リポート校
○新居浜市立中森小学校
○高島町立岩城中学校
○伊予市立北山崎小学校
○松山市立立上中学校

サテライト校 408校
今年もライブ授業の前編にミニ動画を観て、ご自分の生活を振り返り、ワクワクしました。

ゲストから スペシャルゲスト あばれる君
小中学生の真実な話や、熱こもった演劇を振り返りながら、「悩んでいけることは、友達に話すことになる。嫌いな友達に話せる関係をつくって行くことが大切」と、笑いを含んだ話し合いの場が盛り上がった。また、自分の友人とのよりよい関係づくりについては、「自分に厳しくしすぎないといひ。そうすることで自分は楽になった」と、自分の経験をお話して、子どもたちにエールを送りました。

7分17秒から
西原勝利先生(愛媛県教育カウンセラー協会代表)
「みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるためには、日々の関わりが大切だ」とアドバイスされました。また、「自分の短所は長所になることもある。物事をポジティブに考えたりトレーニングを行うことで、もっと自分に自信を持ってほしい」と、エールを送られました。

ライブ授業後半
「みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるために」
みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるために、みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるために、みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるために...

まとめ
「みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるために」
みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるために、みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるために...

相談窓口
いじめ相談ダイヤル24
SNS相談ほっとえひめ
中高生専用
SNS相談ほっとえひめ
愛媛県教育委員会 人権教育課

考えるポイント
自分のこと・友達のこと・人とながらること
安心して過ごせる楽しい学校って何?
お話ししよう
いいことをすると

ライブ授業前編
6年生、ハイ!
授業中、急に今日の授業内容の発表を決定した。発表中、勇気を出して手を挙げた。発表は、みんながどう思うか分からない。発表が終わった後、みんなの反応が気になった。

ライブ授業前編
まるごとユー&アイ
県内の小学生が演じた...

ライブ授業中編
わたしのホンネ
みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるために必要なこと...

ライブ授業後編
先生方から
「えひめいじめSTOP!デイ」を開催したことで、学校・学級の雰囲気も変わってきた。...

ライブ授業中編
わたしのホンネ
みんなが安心して過ごせる学級・学校をつくるために必要なこと...

ライブ授業後編
先生方から
「えひめいじめSTOP!デイ」を開催したことで、学校・学級の雰囲気も変わってきた。...

人権ポスター特選作品
「見えないからさ 敬愛と愛を」
「心を温めて 個性を認め合おう」
「人生 自分色で」

ライブ授業後アンケート
「えひめいじめSTOP!デイ」後のアンケートに、たくさんのお返事・意見が届けられました。
ライブ授業のあと、どのようなことに気づけて生活していきましょうか。複数回答可